

4月からの内部異動・新メンバーを紹介します。

(その他)



松本栄志統括副本部長

本年度から統括副本部長になりました、高知県から出向しております松本栄志です。
機構メンバーと共に、四国の魅力を国内外に発信し、四国ブランドの確立に取り組んでまいります。
昨年に引き続き、よろしくお願いいたします。



松本晃一チームマネジャー
(マーケティングチーム)

4月より、日本航空から当機構に出向し、インバウンドを担当することになりました松本晃一です。
インバウンド需要が本格的な回復傾向を迎える中、2025年開催の大阪・関西万博も見据え、四国の魅力を最大限に発信し、多くの外国人観光客の方々に四国を訪問していただけるよう、誘客促進に精一杯取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



竹内里見チームマネジャー
(マーケティングチーム)

全日本空輸から木本の後任でまいりました竹内と申します。
6年ぶりに地元高松に戻って業務ができることを有難く思っております。
本年度は、四国をぐるっと楽しむアプリ「しこくり」、サステナブルツーリズム（「持続可能な観光」推進ネットワーク）の担当として、新たなことに挑戦してまいります。
今までの経験も活かしながら、四国の魅力を発信し、四国全域への誘客に努めます。ご指導、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。



佐伯友里恵マネジャー
(マーケティングチーム)

愛媛県から出向してまいりました佐伯と申します。
四国の魅力を発信し、より多くの方に四国を訪れていただけるよう取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。



大上莉賀子マネジャー
(ブランディングチーム)

徳島県から出向してまいりました大上と申します。
ブランディング担当として、四国の魅力発信に積極的に取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。

小豆島 寒霞溪ロープウェイ 開通60周年記念式典に参加

(その他)

香川県小豆島を代表する観光地である寒霞溪（小豆島町）の寒霞溪ロープウェイが、開通60周年の節目を迎え、記念式典が行われました。

運航する小豆島総合開発（株）様からは、開通以来、約2,355万人を運んできた歴史を振り返るとともに、今後も小豆島の観光活性化に尽力されること、安全第一に頑張っていくことなど、挨拶がありました。

(実施日) 2023年4月3日（月）

(実施場所) 寒霞溪ロープウェイ 山頂駅（香川県小豆島町）

(機構参加者) 桑村本部長



<小豆島総合開発 佐伯社長>



<小豆島町 大江町長>

「奥道後壱湯の守」レセプションに参加

(その他)

奥道後 壱湯の守様は、バイキング会場をビュッフェレストラン「桜」へ名称変更するとともに改装し、4月11日（火）の夕食よりオープンされ、同日レセプションが開催されました。

おひとり様席が新設され、併せて郷土の偉人や著名人が残した蔵書を集約した「湯の山図書館」、世界の洋酒を展示する「ラウンジ洋酒ミュージアム」を開設されております。

(実施日) 2023年4月11日（火）

(実施場所) 奥道後壱湯の守（愛媛県松山市）

(機構参加者) 桑村本部長、佐伯マネジャー



<ビュッフェレストラン「桜」での食事>

「高知花めぐりツアー 牧野植物園 & 牧野公園」に参加

(その他)

4月14日（金）、JR四国様の連続テレビ小説「らんまん」ラッピング列車の運行開始に合わせ、「高知花めぐりツアー 牧野植物園 & 牧野公園」が開催されました。

当日は、JR高知駅から初運行のラッピング列車に乗車し、連続テレビ小説「らんまん」の主人公のモデルとなった牧野富太郎氏ゆかりの場所である県立牧野植物園、牧野公園をめぐるツアーとなりました。

(実施日) 2023年4月14日（金）
 (実施場所) 県立牧野植物園（高知県高知市）
 牧野公園（高知県佐川町）他
 (機構参加者) 佐伯マネジャー、大上マネジャー



＜「らんまん」ラッピング列車＞

高松空港 香港エクスプレス航空 高松＝香港線 運航再開

(その他)

昨年、11月23日のエアソウル便、本年1月19日のチャイナエアラインに続き、高松＝香港便の運航が週3往復（火・木・日）で再開されました。

当日は、香港エクスプレス航空様、高松空港様の主催で、池田香川県知事、中林高松副市長をはじめ、多数の来賓者とともに、セレモニーが開催されました。

(実施日) 2023年4月16日（日）
 (実施場所) 高松空港（香川県高松市）
 (機構参加者) 桑村本部長



＜マンディン（Mandy Ng）CEO＞



＜池田香川県知事＞

弘法大師ご誕生1250年記念 祝賀会に参加

(その他)

4月25日（火）に善通寺におきまして、弘法大師ご誕生1250年記念法要を四国八十八ヶ所霊場会様が勤修される前夜に、祝賀会が開催されました。

本年の四国を代表する大きなイベントの1つとして、四国各地で参拝の方々をお迎えすることになります。

(実施日) 2023年4月24日（月）

(実施場所) 丸亀オークラホテル（香川県丸亀市）

(機構参加者) 半井代表理事、桑村本部長



<四国八十八ヶ所霊場会 島田会長>



<半井代表理事>



<四国遍路世界遺産登録推進協議会 佐伯会長>



<菅四国八十八ヶ所霊場会総裁と共に鏡割り>

後援・協賛等

(その他)

事業名	期間	備考（公式サイト等）
ミュージアム88カードラリーin四国	2021年10月1日（金） ～2023年9月30日（土）	http://www.museum88.com/index.php
ミュージカル「坊ちゃん劇場版KANO」	2023年4月1日（土） ～2024年3月 予定	https://www.botchan.co.jp/production.html

今月のDMP（データマネジメントプラットフォーム）情報等

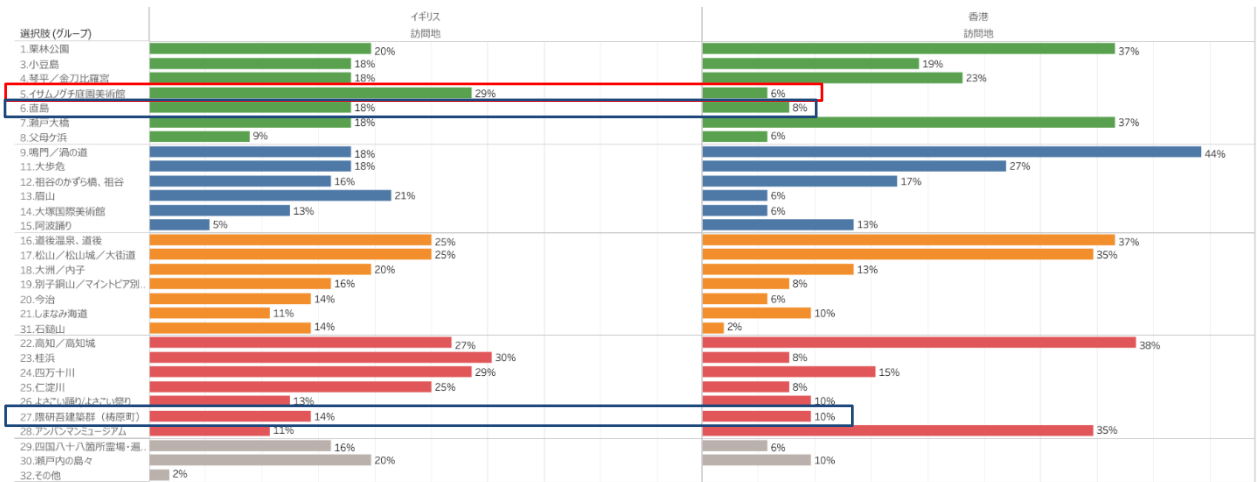
（清水CMOからの情報）

CMO（チーフマーケティングオフィサー）の清水です。2023年度もオウンドメディアやDMPの情報を中心にお役に立ちそうな情報をご共有させていただきます。

今回は、昨年度構築したDMPとその他、無料のデータや情報を活用して、どのようなことが考察できるか、簡単に記載させていただきます。

【①】DMPでは過去に当機構が実施した調査結果のデータも格納しており、四国旅行での訪問地を各国で比較できます。今回は、イギリスと香港を比較してみます。

【四国旅行者】直近の四国旅行での訪問観光地 (N: 360)



出展：令和元年度訪日外国人旅行者周遊促進事業「四国広域観光推進調査」におけるWEB調査。

訪問地として、上記赤枠の**イサムノグチ庭園美術館**ではイギリスは香港と比べて23%増となっています。イサムノグチ庭園美術館は香港に比べ、イギリス市場に訴求できる可能性がデータから考えられます。

【②】この2市場にとって美術館はどのような位置づけなのか。

「訪日データハンドブック2022

（https://www.jnto.go.jp/statistics/jnto_datahandbook_2022.pdf）によると、訪日旅行に関する期待内容として、「美術館・博物館・動植物園・水族館」は、**イギリス：70.7% (P.575)**、**香港：31.1% (P.143)** となっており、訪日イギリス人が美術館などのアート要素に興味関心があることがその他データからも読み取れました。①の調査項目にある一定層認知されている**直島**や、**隈研吾建築群**などもイギリス市場が興味のあるコンテンツといえます。

【③】四国にとってイギリスはどのくらいの市場規模となるのか。

日本の観光統計データサイト（左下図、<https://statistics.jnto.go.jp/>）によると、2019年のコロナ禍前のデータとなりますが、イギリス市場は四国来訪者も一定層確認できており、誘客市場として可能性があることがデータからも読み取れます。

今回はDMPの簡単なお紹介となりましたが、DMPで深掘りしてほしいデータや情報などがあればお気軽にお尋ねください。QRコードは機構DMPログインページに遷移します。



2019年四国の国別宿泊者数（観光目的） 出所：JNTO「日本の観光統計データ」

NO.	国名	四国計
1	台湾	262,560
2	中国	198,680
3	香港	163,410
4	韓国	101,050
5	その他	57,640
6	米国	37,090
7	オーストラリア	17,190
8	フランス	16,380
9	イギリス	11,740
10	シンガポール	10,780
11	ドイツ	9,030
12	カナダ	6,980
13	タイ	5,830
14	マレーシア	3,470
15	イタリア	3,350
16	スペイン	3,170
17	インド	2,470
18	ベトナム	2,370
19	フィリピン	2,240
20	インドネシア	1,790
21	ロシア	960
統計		926430

【その他】JNTOが保有している個人旅行者向け「Japan Official Travel アプリ」（<https://www.japan.travel/en/app/>）ユーザーの情報も、日本の観光統計データサイト内の「市区町村ごとの動態比較」などで閲覧することができます。四国の利用者数はまだ少ない状態ですが、2022年10月の訪日渡航制限緩和以降に利用データ量が増えております。JNTOとは、3月28日に連携協定を締結しており、DMPでJNTOアプリユーザーの閲覧が可能か、データでの連携の可能性を探ってまいります。

代表理事の主な動静

(その他)

- 4月3日(月) 定例会議(当機構の会議)
- 18日(火) 定例会議(当機構の会議)
- 24日(月) 弘法大師ご誕生1250年記念祝賀会

5月以降の主な予定表

(その他)

区分	5月	6月	7月	8月	9月	10月
マーケティング(国内)		JAL麗らか四国キャンペーン2023(4月~10月)			ANA誘遊四国キャンペーン2023(9月~3月)	
					● ●	四国観光商談会2023 (9月27日/大阪) (10月5日/東京)
						ツアーズEXPO → (10月26日~29日/大阪)
マーケティング(国際)					→ ATWS (9月11日~14日/北海道)	VJTM → (10月26日~28日/大阪)
ブランディング		● 理事会・社員総会・全体会議 (5月31日/高松)				

(一社) 四国ツーリズム創造機構

事業推進本部 ブランディングチーム 神野、大上

TEL : 087-813-0431 FAX : 087-813-0312

Facebook <https://www.facebook.com/t.shikoku>

Instagram <https://www.instagram.com/shikokutourism/?hl=ia>



SHIKOKUTOURISM